

2008（平成20）年1月30日 水曜日

各 位

株式会社カナモト
（9678 東証第1部 札証）

代表取締役社長 金本 寛中

〈資料に関するお問合せ先〉

社長室 広報担当課長 高山 雄一
電話：011-209-1631

投資単位の引き下げに関する考え方及び方針等について

建機レンタルのカナモト（代表取締役社長：金本 寛中 本社：札幌市）は、表題の当社「投資単位の引き下げに関する考え方及び方針等」について、下記の方針である旨、お知らせいたします。

記

1. 投資単位の引下げに関する考え方

投資単位の引下げは、株式市場活性化のための有効な施策の一つであり、当社にとっても資本政策上、重要課題と認識しております。一方で、投資単位を無作為に引下げれば株式市場に混乱を生じさせることも事実であり、株主利益にも悪影響を及ぼすことから慎重に対応すべきものと考えております。したがって、株式の流動性向上を念頭に置きつつ、市場における当社株式の位置付け、株主利益への影響を慎重に見極めながら対応をまいりたいと存じます。

2. 投資単位の引下げに関する方針

当社としては、市場の要請ならびに費用対効果等を総合的に勘案して、前向きに対応する方針でおります。投資単位引下げの目的の一つに株式の流動性向上が挙げられますが、現状、2007年の分売実施により当社株式の流動性は改善傾向にあること、また、直近の市況や当社株価の推移を考慮すると、投資単位引下げは時期尚早と判断しております。

つきましては、今後、株券電子化制度の施行などを踏まえつつ、引き続き、検討してまいりたいと存じます。

以上